

生きるチカラ

観覧料
無料

「はばたく」古城貴博

Hello, Tomorrow ~あしたのアート

2021.10.27 水 — 11.7 日

10:00~19:00 ※金曜日・土曜日は20:00まで ※最終日は17:00まで (入場は閉館の30分前まで)

会場: 大分県立美術館1階 展示室A

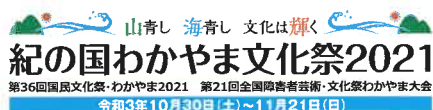
主催: おおいた障がい者芸術文化支援センター[(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団]

協力: 社会福祉法人太陽会

後援: 大分県教育委員会、社会福祉法人大分県社会福祉協議会、大分県障害者社会参加推進協議会、大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、FM大分、J:COM大分ケーブルテレコム



Agency for Cultural Affairs, Government of Japan
令和3年度 文化庁 障害者等による文化芸術活動推進事業

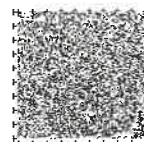


私たちは、「紀の国わかやま文化祭2021(第36回国民文化祭・わかやま2021、第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会)」を応援し、障がい者の芸術文化活動を盛り上げます。

この展覽会は、大分県から(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団が委託を受け、企画・運営しています。

ユニボイスコード

スマホアプリを利用して情報を音声で聞くことができます。



「しょうぶ学園」展

「無題」大島智美@2016 SHOBU STYLE

生きるチカラ

POWER to LIVE

アーティストは今を生きています。そこから生み出される作品もまた生命力に溢れています。明日に希望を与えてくれる不思議なエネルギーを秘めた世界。何でも自由に思い切り「創る」、「楽しむ」。それがアートの力です。

大

分県内在住の障がいのある人のアート作品を紹介します。3回目の開催となる今回は「Hello, Tomorrow」あしたのアート」と題し、絵画や造形、詩、ファッションなど様々なジャンルの表現を通じて、今日から明日へと希望をもつて一歩を踏み出す力を与えてくれる作品を展示します。

大分の若きアーティストたち

魅力的な作品を日々生み出している、10～20代のアーティストを紹介します。



大倉 薫 OKURA KAORU

ラップの得意な「ポップスくん」を主人公に、可愛い楽器の使い手たちが暮らす街で起こる出来事を描いたオリジナル漫画「メロディポップス」。日々描きためた120ページ超の原稿やイラストを展示します。



古城 貴博 KOJYO TAKAHIRO

一色ずつペンを変えながら、紙面の端から中心に向け、周り込む様にして敷き詰められる、極彩色の抽象画。ここ1年足らずで描き上げた作品群からは、作者の集中力とエネルギーが感じられます。



渡辺 璃空 WATANABE RIKU

粘土をこねて手のひらから産まれる猿や鳥たち。リアルな毛並みを表現する繊細さとデフォルメされたユーモラスなキャラクターは、愛着を感じさせます。動物たちの息づかいが小さな作品から聞こえてくるようです。

今を生きる詩人のまなざし

言葉を綴ることで想いを表現する、4人のアーティストの詩や映像作品を紹介します。たくさんの言葉に触れる展示空間です。

Artists

芦刈 昌信
板井 景助
河野 龍児
豆塚 エリ



アーティストと子どもたちの出会い

甲斐 瞳 × すくすくいきいき村 緑が丘こども園
鮮やかな色彩と線画を得意とするアーティストと、感性溢れる子どもたちによるコラボレーション作品を展示します。



誰もが楽しめる装い「ユニバーサルファッション」

服は着る薬(鶴丸礼子アトリエ)
独自の製図法で身体にフィットする洋服をつくり、多くの障がいのある人に「着る喜び」を届ける服飾デザイナーの仕事を紹介します。



障がいのある人の表現 × OOOで社会と繋がる

障がいのある人の表現が、民間企業・団体や行政機関の取り組みによって、私たちの日常の様々な場面に登場しています。大分のアーティストの作品の活用事例を紹介します。



例:クリスマスギフトバッグやバレンタインチョコのパッケージに採用(Oita Made)

企業・団体

大分銀行、大分県建設業協会、Oita Made、久原本家グループ本社、日本グラフィックデザイン協会(JAGDA)、JR九州大分支社、明治安田生命大分支社、モンベル など

行政

大分県、大分国際車いすマラソン事務局、大分県障がい児協会、大分市消防局 など

与えられる「側から」与えられる「側になることを」目標に、木工、陶芸、染め、織り、刺繍、和紙などのクラフト活動をスタートした「工房しょうぶ」は、形や色が整った世間に通用する商品を作るために奮闘していました。難しいことをクリアするために何回も何回も頑張る日々の中、工房の隅に転がっている穴が開くまで

掘られた器や、これ以上刺せないという程硬くなった布と糸の塊が無視できない美を問いかけ始め、その迷いは前へと進み約10年という時間をかけて「自由であり続けられる表現」を目指す現在の工房しょうぶのスタイルを確立させました。他者から影響を受けなくなった手しごととは、環境に逆らわず自然に決定していく「即興」に近い表現を生み出し、その瞬間瞬間は長い時間をかけて継続され、繋がれて造形物が生まれました。素朴な「即興」が「継続」して生まれた「工房しょうぶ」の形をその歴史と共に感じて頂けると幸いです。



@SHOBU STYLE

What's

しょうぶ学園(鹿児島市)

1973年開設。桜並木をくぐり抜けると、48年の歴史とともに大きく成長したセンダンやケヤキ、ヒマラヤ杉が芝の上に影を落とし、樹齢250年にもなるタブの大木が大きく手を広げ人々を見守っています。木々に囲まれ、風や光や水が巡る心地よい暮らしをデザインし、その人がその人らしく、ありのままの姿でいられるように、「創ること」を通して幸福に生きるための本質を大切にしています。



Artists

nui project (刺繍)
岩元 哲文 (刺繍)
大島 智美 (刺繍)
翁長 ノブ子 (絵画)
記 富久 (木彫)
泰良 茂雄 (絵画)

高田 幸恵 (刺繍)
濱田 幹雄 (絵画)
南 裕貴 (陶芸)
村田 夏子 (絵画)
森 節子 (陶芸)
吉本 篤史 (刺繍)

しょうぶ学園 福森 伸(統括施設長) トーク「ありのままがあるところ」

日 時 / 10月27日(水)10:45開場
11:00開始(50分程度)
会 場 / 展示室A イベントコーナー
定 員 / 20名(要事前申し込み)
締 切 / 10月20日(水)

お申込み
フォーム



【お申し込み方法】

氏名とご連絡先を「おおいた障がい者
芸術文化支援センター」へTELまたは
右記お申込みフォームにて

ユニバーサルファッション 公開制作

採寸・パターン制作・縫製・仕上がりまで、1着の服がで
きあがる工程を実演します。

日 時 / 10月31日(日)
13:00～(3時間程度)
会 場 / 展示室A イベントコーナー
公開制作: 鶴丸礼子



ギャラリートーク・公開制作

本展を鑑賞しながら作品の見どころのご紹介や公開制
作を見学します。また、遠隔操作ロボット「アバター」を
使った、作家による作品紹介も予定しています。

日 時 / 10月27日(水)、30日(土)、31日(日)、
11月7日(日) 13:30～(45分程度)
集合場所 / 展示室A 入口
案 内 / 出展作家、おおいた障がい者芸術文化支援
センター職員

【お申し込み方法】

当日13:15より会場
入口にて受付
(開始5分前に再集合)

先着
10名



ギャラリートーク



アバターを使った作品紹介



公開制作

しょうぶ学園ドキュメンタリー映画上映会 「幸福は日々の中に。」 上映時間(73分)

日 時 / 10月27日(水)、30日(土)、11月6日(土)
14:15開場、14:30開始
会 場 / 展示室A イベントコーナー
定 員 / 各回20名(当日先着順)
監 督 / ヴェルナー・ペンツェル、茂木綾子
製 作 / silent voice



©silent voice

ユニバーサルファッションショー 1時間程度

大分の出展者たちがモデルになり、自分の作品をモチーフに仕立
てた衣装などを発表します。

日 時 / 11月3日(水・祝)
13:15開場、13:30開演
会 場 / 1階 アトリウム
椅子席 / 20名(当日先着順)
進行・衣装制作: 鶴丸礼子
オープニング演奏: アンサンブル太陽



国民文化祭でのショーの様子

ダンスパフォーマンス

おおいた障がい者芸術文化支援センター企画のダンスワークショップ
で集ったメンバーによる、オリジナルダンスのパフォーマンス公演です。

日 時 / 11月6日(土)
13:30～(30分程度)
会 場 / 展示室A イベントコーナー
パフォーマンス隊長
北村成美(ダンサー・振付家)



©Nobuo Onishi

映像ループ上映

イベントが無い時間帯は、しょうぶ学園の紹介動画や、大分県内の
作家の紹介動画などを上映します。

会 場 / 展示室A イベントコーナー

同時開催 主催:大分県 企画:BEPPU PROJECT

第40回記念大分国際車いすマラソン展(仮称)

会期 / 10月27日(水)～11月7日(日)
10:00～19:00(最終日のみ～17:00迄)
会場 / 大分県立美術館 1階アトリウム

入場
無料

※感染拡大の状況により、イベントを中止する場合があります。

お問い合わせ

おおいた障がい者芸術文化支援センター
[(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 内]

〒870-0029

大分県大分市高砂町2-33 iichiko総合文化センター 4階

TEL.097-533-4505 (平日9:00～17:00) FAX.097-533-4013

E-mail: artbrut-oita@emo.or.jp

おおいた障がい者芸術文化支援センター

検索

https://artbrut-oita.com

f おおいた障がい者
芸術文化支援センター

@artbrut.oita



この展覧会は、大分県立美術館による新型コロナウイルスの
感染予防及び拡散防止対策を講じううえで実施いたします。



大分県立美術館
(大分県大分市寿町2番1号)

徒歩＝JR大分駅 府内中央口(北口)から徒歩15分
車＝大分ICから10分
国道10号線・別府市内から25分 駐車場あり(有料)